

2020 年度支部活動【四国支部】開催報告  
「日本語教育学会 2020 年度秋季大会参加報告会」

主催：公益社団法人日本語教育学会  
共催：愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センター  
開催日：2020 年 12 月 13 日（日）13：30-15：00  
会場：オンライン  
参加人数：22 名（会員 7 名・一般 15 名）

この報告会は「日本語教育学会 支部活動」の応募企画として、2017 年から開催しています。目的は、学会参加の機会のない愛媛県内を中心とする四国地域の日本語教育関係者に学会の情報を提供することですが、今年度は初めてオンラインで開催しました。当日の参加者は 22 名で、内訳は、愛媛県を中心とした、四国内の日本語教師、日本人学生や日本語ボランティア、日本語ボランティア団体関係者、民間の日本語教員養成講座受講生と多岐にわたっていました。

当日は、まず、チャレンジ支援委員会作成の 2020 年度秋季大会「わかばさんいらっしゃい」動画を活用して、大会全体の流れを簡単に説明した後、秋季大会に参加した 3 名の学会員が、自分が参加して特に印象に残ったパネルセッション・口頭発表・交流ひろば・地域発信企画・一般公開プログラムの内容について紹介しました。報告会後のアンケートでは、「オンライン開催で市井のボランティアの立場でも気軽／手軽に参加できた上、チャットで質問が可能なのでオフライン開催以上に質問がしやすく、とても勉強になりました。」「今後もオンラインで開いてもらえると参加しやすいです。」等、オンライン開催に対する肯定的な意見が見受けられました。一方で、「（報告会の中で）雑談、情報交換などができる時間帯、方法があるとさらにいいが、これは難しいだろうか。」「報告会は、先生方を含めた参加者のみなさんとお顔を合わす貴重な機会でもあるので、現在の環境は残念でもありました。」といった、参加者同士が気軽に話ができる環境を望む声もあがっていました。また、当日不参加だった方から、「内容に興味はあるのだが、年末の週末は参加が困難なので、後から録画したものを見せてもらえないか」という問い合わせも事前にはありました。なお、この支部活動は、愛媛大学国際連携推進機構国際教育支援センターと共催で行われました。

今回は、四国支部初のオンライン支部活動だったため不安もありましたが、当日は大きなトラブルもなく無事に終わることができました。この場を借りて、本支部活動にご参加くださった皆様、そして、本支部活動の開催のためにご協力くださった四国支部を中心とする関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

（報告者：愛媛大学 高橋志野）



チャレンジ支援委員会の動画は今も閲覧可能です



実際に発表した者が準備などについても話しました